

風音（ふうおん）（2004）

THE CRYING WIND

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 106分
初公開日 2004/07/31
公開情報 シグロ

【キャッチコピー】
生きるんだよ、どんなことをしても。

いまオキナワからきこえる。ぼくたちの島の、まだ終わらない物語。

【解説】
沖縄在住の芥川賞作家・目取真俊が自らの短編『風音』『内海』などを基に初めて書き下ろした脚本を、「絵の中のぼくの村」「わたしのグランパ」の東陽一監督が映画化した沖縄が舞台のヒューマン・ドラマ。主演の清吉おじー役には地元の海人、上間宗男を抜擢。共演には加藤治子、つみきみほ、光石研。
沖縄のとある小さな島。浜辺の切り立った崖の中腹には風葬場があった。本土から来て沖縄戦で亡くなった兵士たちが風葬された場所。そこにひとつの頭蓋骨が置かれていた。強い風が吹くと、銃弾で貫通した穴から不思議な音が鳴った。人々は“泣き御頭（なきうんかみ）”と呼び、島の守り神として大切にしていた。夫の暴力を逃れて実家に帰ってきた母に連れられこの島にやってきた少年マサシ。彼は島の子供たちと一緒にこの頭蓋骨にあるいたずらをする。同じ頃、ひとりの老婦人が島を訪れる。目的は戦死した恋人の消息を調べるためだった…。

【クレジット】

監督	東陽一	
製作	山上徹二郎	
企画	山上徹二郎	
ラインプロデューサー	池原健	
原作	目取真俊	『風音 The Crying Wind』（リトル・モア刊）
脚本	目取真俊	
撮影	薦井孝洋	
美術	吉田悦子	
録音	鶴巻仁	
照明	疋田ヨシタケ	
装飾	柴田博英	
整音	柴崎憲治	
製作担当	森崎裕司	
プロダクションマネージャー	佐々木正明	
助監督	兼重淳	
出演	上間宗男	当真清吉

加藤治子	藤野志保
つみきみほ	島崎和江
光石研	島崎久秋
北村三郎	石川区長
吉田妙子	金城マカト
治谷文夫	耳切おじー
細山田隆人	加納真一
加藤未央	藤野志保（少女時代）
島袋朝也	アキラ
伊集朝也	マサシ